

事業所見学

日時：令和7年10月6日（月）

11：00～12：00

【概要】

○利用定員：1日10名（児童発達支援と放課後等デイサービス合わせて）

○閉所時間：児童発達支援 9：00～14：00

放課後デイサービス 14：00～17：00

保育所等訪問支援 9：00～17：00

○対 象 時：児童発達・保育所等訪問支援 1歳～就学中の児童（～18歳）

放課後等デイサービス 就学中の児童（6歳～18歳）

○療育内容：個別療育 ※ニーズに応じて集団療育も実施

【支援内容】

○SSTソーシャルスキルトレーニング…1対1の対話形式によって子どもの社会スキルの向上を目指してトレーニング

○コグトレ…用紙やタブレットを使って認知力、対人力、身体力を身につける

○感覚統合…遊びや運動の課題を行い、感覚やボディイメージを形成

○愛着形成…親子での遊びや活動

○公認心理師、言語聴覚士による機能訓練…専門的な機能訓練を行い個々の能力を伸ばす

【見学を通して】

○利用者さんはなないろこども園に通っているお子さんが中心。

○療育に通っていないけれど、支援が必要と現場で考えたお子さんも園活動の中で支援に入っている。

○なないろこども園で利用しているお子さんは14名程度、送迎はある。

○言語聴覚士は療育と食事支援を行っている

【集団でのRさんの食事支援】

○夏期までは個別での食事支援を実施。夏期以降は食事支援で自分で進んで食事することが増えてきたことで集団への食事へ移行。

○集団の食事では当番やみんなで食事することの楽しさを感じられるように個別での対応で食事支援を行っている。

○食事は”ごほうび”の報酬という方法で職員が対応し、本人の疲れがあるときには食べさせているが、状態をみながら必要に応じて介助を行っている。

○食事～歯磨きまでを支援

【印象に残ったところ】

○現場の先生方と連携をとりやすく、療育に繋がっていない園に通っているお子さんにも支援ができる十分な体制があること。

○個別での食事支援から現場の先生方と本人の状況を情報共有して十分に連携をとりながら集団移行を検討していけること。

○個々に応じた1対1での療育支援から社会性の成長や発達を促すことで集団活動に繋げていくことを大切にしていること。